

くらしと経済の立て直しへ

国民のくらしを応援してこそ経済の立て直しにつながります。日本共産党は、社会保障費三兆円の負担増の中止、外形標準課税などの増税をやめること、「不良債権処理」の名による中小企業つづし政策の転換、サービス残業の根絶を提案し、国民のみなさんと共同の取り組みをすすめています。

医療改悪にきっぱり反対の声をあげる医師会、中小企業増税に断固反対と「総決起大会」をひらいた四団体（日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会）。日本共産党の提案と同じくする世論が大きく広がってきています。



雇用・くらし・いのち・営業を守る11・20府市民総行動（市役所前）

地方政治の新しい流れが広がる



当選を喜ぶ尼崎市の白井文新市長

脱ダム宣言の長野県、吉野川可動堰中止の徳島県では住民の福祉・くらし優先の税金の使い方に変化ははじめています。11月には熊本市、尼崎市で日本共産党と無党派のみなさんが共同し、新しい市長が次々と誕生しています。

自治体らしい自治体を願う多くの住民と、日本共産党が力を合わせれば、政治の流れは変えられることを示しているのではないのでしょうか。京都からもこの流れをおこしましょう。

社会保障三兆円の負担増の中止を イラク攻撃反対、イージス艦派遣の即時中止を

いっせい地方選挙勝利へ 府民大集会 2/21(金) 午後6:30 府立体育館

ともにがんばります 日本共産党京都委員会は、衆議院京都1区と参議院京都選挙区の予定候補を発表しました。



衆議院議員・
国会対策委員長

こくた恵二



参議院議員

西山とき子

日本共産党